

一般社団法人 ラベル循環協会 2024年度 第3回 情報共有会

日時 : 2024年9月20日(金) 16時~17時
会議手法 : ハイブリッド式 (Teams&対面)
対面場所 : 株式会社 坪野谷紙業様

TEAM
EXPO
2025

J-ECOL
Japan-Earth Conscious Labeling



留意事項

私（以下、「会員」という。）は、以下の通り、コンプライアンスを遵守することを誓約します。

第1条

1 会員は、一般社団法人ラベル循環協会が、2以上の事業者から構成される社団であり、「事業者団体」(独禁法第2条2項1号)に該当し得るものであることから、「**私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(以下、「独禁法」という。)**及び、その他の国内外の競争関係法令(以下、独禁法及びその他の国内外競争関係法令を「**すべての競争関係法令**」という。)を厳格に遵守するものであることを確認し、一般社団法人ラベル循環協会が主催するすべての活動において例外なく、一般社団法人ラベル循環協会が**すべての競争関係法令を遵守することを妨げない。**

2 一般社団法人ラベル循環協会及び会員は、一般社団法人ラベル循環協会及び会員の行動がすべての競争関係法令を遵守しているかを常に相互に確認し合うものとし、必要に応じ、知見のある第三者等からの意見聴取を行うものとする。また、一般社団法人ラベル循環協会及び会員は、以下の行為を行ってはならない。

- (1) 一定の取引分野における競争を実質的に制限すること。**
- (2) 独禁法第6条に規定する国際的協定又は国際的契約をすること。**
- (3) 一定の事業分野における現在または将来の事業者の数を制限すること。**
- (4) 構成事業者の権能又は活動を不当に制限すること。**
- (5) 事業者に不公正な取引方法に該当する行為をさせるようにすること。**

第2条

会員は、一般社団法人ラベル循環協会の正当な目的の推進のために必要な場合を除き、明示・黙示を問わず、また、理由の如何を問わず、一般社団法人ラベル循環協会及びその一切の活動を、すべての競争関係法令に反する目的または態様において、利用しない。

第3条

1 会員は、一般社団法人ラベル循環協会が主催・企画する会議・活動において、すべての競争関係法令に反するまたは反し得る目的または態様において、各会員の事業活動に関する取引、交渉、話し合いその他一切を行わない。

2 会員は、他の会員に対して、すべての競争関係法令に反するまたは反し得る目的または態様において、各会員の事業及び競争上の活動や方針について情報提供を求めない。

第4条

会員は、他の会員が供給し、または供給を受ける商品または役務の価格または数量の具体的な計画や見通し、顧客との取引や引き合いの個別具体的な内容、予定する設備投資の限度等、各構成事業者の現在または将来の事業活動における重要な競争手段に具体的に関係する内容の情報について、他の会員との間で収集・提供を行わず、かつ、会員間の情報交換を促進しない。

第5条

会員は、特定の行為や慣習に対して、各業界では慣例となっていること、第三者が実施したことがあること、及び各業界標準であることを理由に、他の正当な根拠なく、当該行為や慣習が、すべての競争関係法令に違反しないまたは違反し得ないと判断してはならない。

議題

・新規会員様のご紹介

①3か月活動報告（6月～8月）

- ・PR動画について
- ・Webサイトの改修について
- ・剥離紙の回収スキームについて

②リサイクル トレース管理の実証実験について

③その他連絡

役員一覧

代表理事	高島哲也	サトーホールディングス
理事	本宮晴哉	リンテック
理事	佐藤寛訓	大阪シーリング印刷
理事	佐々島伸之	王子タック
監事	田中祐	山王テクノーツ

<事務局サポート>

宇敷 謙二 (サトーホールディングス)
加瀬 丘雅 (リンテック)
大橋 大介 (大阪シーリング印刷)
高橋 茂靖 (王子タック)

会員（24年9月15日現在）

正会員一覧 ※五十音順

 エイブリー・デニソン・ジャパン株式会社	 王子タック株式会社	 大阪シーリング印刷株式会社	 株式会社サトー
 株式会社坪野谷紙業	 株式会社トッパンインフォメディア	 TOPPANエッジ株式会社	 株式会社 日誠産業
 日本紙パルプ商事株式会社	 株式会社丸信	 リンテック株式会社	

賛助会員一覧 ※五十音順

 株式会社倉本産業	 株式会社サンエー化研	 進和ラベル印刷株式会社	 株式会社タカラ
 株式会社DNPデータテクノ	 東レ株式会社	 日本製紙株式会社	 株式会社村田製作所
 株式会社山田洋治商店	 株式会社ユボ・コーポレーション	 株式会社リコー	 ロート製薬株式会社
 藤森工業株式会社			

ご加盟ありがとうございます。



活動内容

✓ラベルをいつまでも安心してご使用いただく為にラベルの循環化社会を造る。

➡使用済み剥離紙の再生資源化 普及促進

- ・分別のガイドライン策定、会員による分別周知活動
- ・使用済剥離紙リサイクルの相談
- ・リサイクラーの選定（リサイクラーに理解を得る） ➡リサイクラーと顧客をつなぐ役割
※リサイクラー：剥離紙を再利用する企業

➡リサイクル技術確立の支援

- ・再生しやすい設計
- ・再生を促すための補助

➡リサイクル状況の可視化・情報発信

- ・環境負荷の可視化 ➡リサイクラーとの連携
- ・普及活動における目標設定と進捗確認、情報開示



①3カ月活動報告

◆24年度事業計画（案）

（千円）

		金額	頻度	合計	
継続	①✓ 全日委託金	20.0	12	240	事務委託
継続	②✓ 顧問弁護士	55.0	12	660	佐藤泉弁護士
継続	③ 電話回線	3.5	12	42	J-ECOL専用回線
継続	④ IDEA（年会費）	150.0	1	150	製品LCA算定におけるツール
継続	⑤ Webサイト管理	144.0	1	144	J-ECOLWEBサイト管理
NEW	⑥ 展示会	1,000.0	1	1,000	販促
NEW	⑦✓ 再生パルプサンプル製造費	1,000.0	1	1,000	リサイクル製品の試作用の材料
NEW	⑧ 名刺用紙	4.0	53	212	剥離紙再生パルプを用いた名刺用紙
NEW	⑨ 名刺作（プリンタ購入）	50.0	1	50	会員特典） 正会員 初回2名計200枚 賛助会員 初回1名計100枚
NEW	⑩ PC購入（会議、IDEA用）	200.0	1	200	
NEW	⑪ LCA検証（MiLCA研修）	688.0	1	688	LCA算定におけるツールと研修
NEW	⑫ HP改修、チラシ修正	100.0	1	100	HP改修
合計				4,486	

<計画変更> ⑥J-ECOL PR動画作成

<計画変更>
カケンテストセンターのコンサル
に変更 5万円×3回+LCA勉強会

◆PR動画作成について

【目的】ラベル循環協会の取組を映像で視覚的に理解いただく。HP、展示会など様々な媒体で活用する。

【予算】24年度予算：展示会出展費用を充てる。

[J-ECOL_offline.mp4](#) | Powered by Box

ラベル循環協会 PR動画について

10月上旬に完成版をHPにアップ致します。



◆Webサイトの改修について

リニューアル検討事項

【ターゲットや目的の見直し】

➡剥離紙を排出している企業や団体様がラベル循環協会の活動内容や目的、事例などを見る目的でアクセスしている。

【ユーザーに伝わりやすいデザイン・内容にする】

➡空間を大きく使い、文字数を少なくし、分かりやすい動線を作る。興味を持ってアクセスしたユーザーに対して、スムーズな情報提供を行い、活動内容を認識してもらう。

リニューアル 具体的な内容

【TOPページで見たい情報まで移動できるような構成】

- TOPページに主なページにつながるリンクボタンを配置
- 見たい情報に辿り着きやすい動線を整理

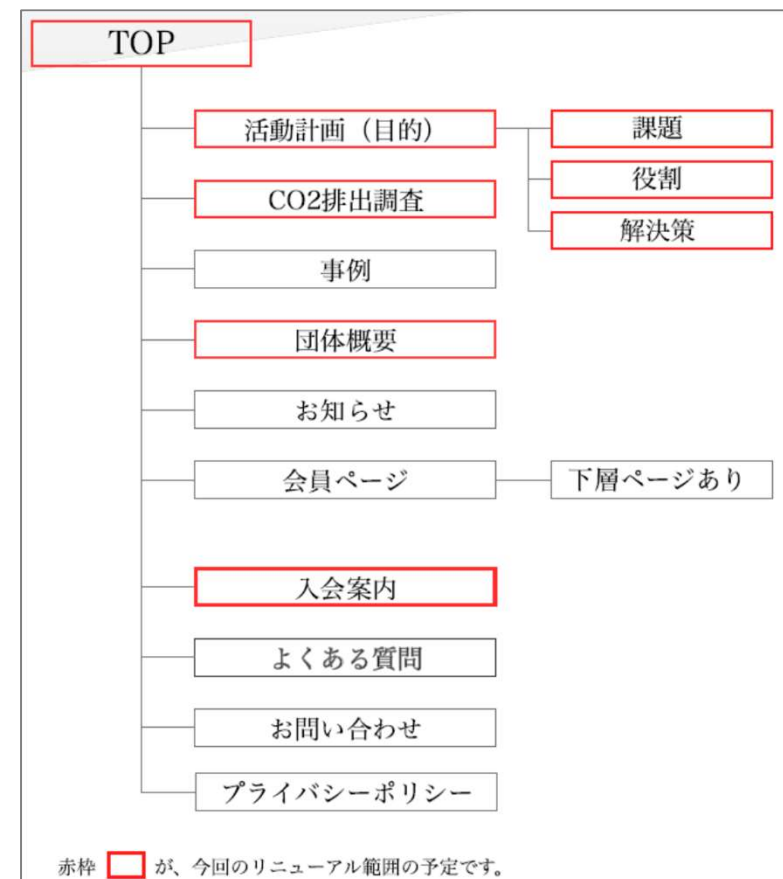
【加盟団体様をTOPページに掲載】

- 加盟団体様を掲載することで信頼性や安心感を持って頂く

【コンテンツの分割】

- 1ページで集約していた情報を整理。複数に分けて見やすく

サイトマップ



デモサイト



NEWS

2024年0月5日 メールサーバー変更に伴うお願い



2024年7月16日 新規入会のご案内:株式会社リコー



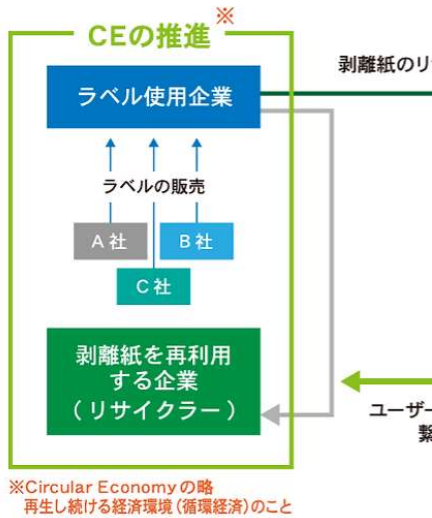
J-ECOLとは

◆ 剥離紙回収スキームについて

J-ECOLの役割

剥離紙を提供いただく企業と再利用する企業のつなぎ役となり循環型社会と一緒に推進致します。

資源循環パートナー



(リサイクルフローについて：23年第2回情報共有会資料抜粋)

印刷コンバータ・タック紙製造企業様の推進活動（下記A社）



J-ECOL事務局		2023/12/1	
剥離紙リサイクル ヒアリングシート			
① ラベル使用企業 (発生場所) 社名、部署	住所		必須
② 現状の取り扱い	一般廃棄物 産業廃棄物 その他(自由記載)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
③ 剥離紙の種類	グラシン(青や白の薄手) ポリミ(黄色や白の厚手)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	必須 該当にチェック
④ 状態	ロール状 シート状(ロール状から切り離された状態も含む)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
⑤ 剥離紙の排出量	531 Kg/月	<input type="checkbox"/>	必須
⑥ 説明事項	剥離紙の分別に協力していただける。 極力ラベルが混入しない様に協力していただける。 輸送費、処理費がかかる事を理解していただける。 現地調査のご協力いただける。(コスト算出に必要)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	必須 該当にチェック
リサイクル希望	貴局として有効活動できれば何でもいい、お任せ。 具体的な要望がある。(トイレットペーパーなど)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	必須 該当にチェック

リサイクラー会員

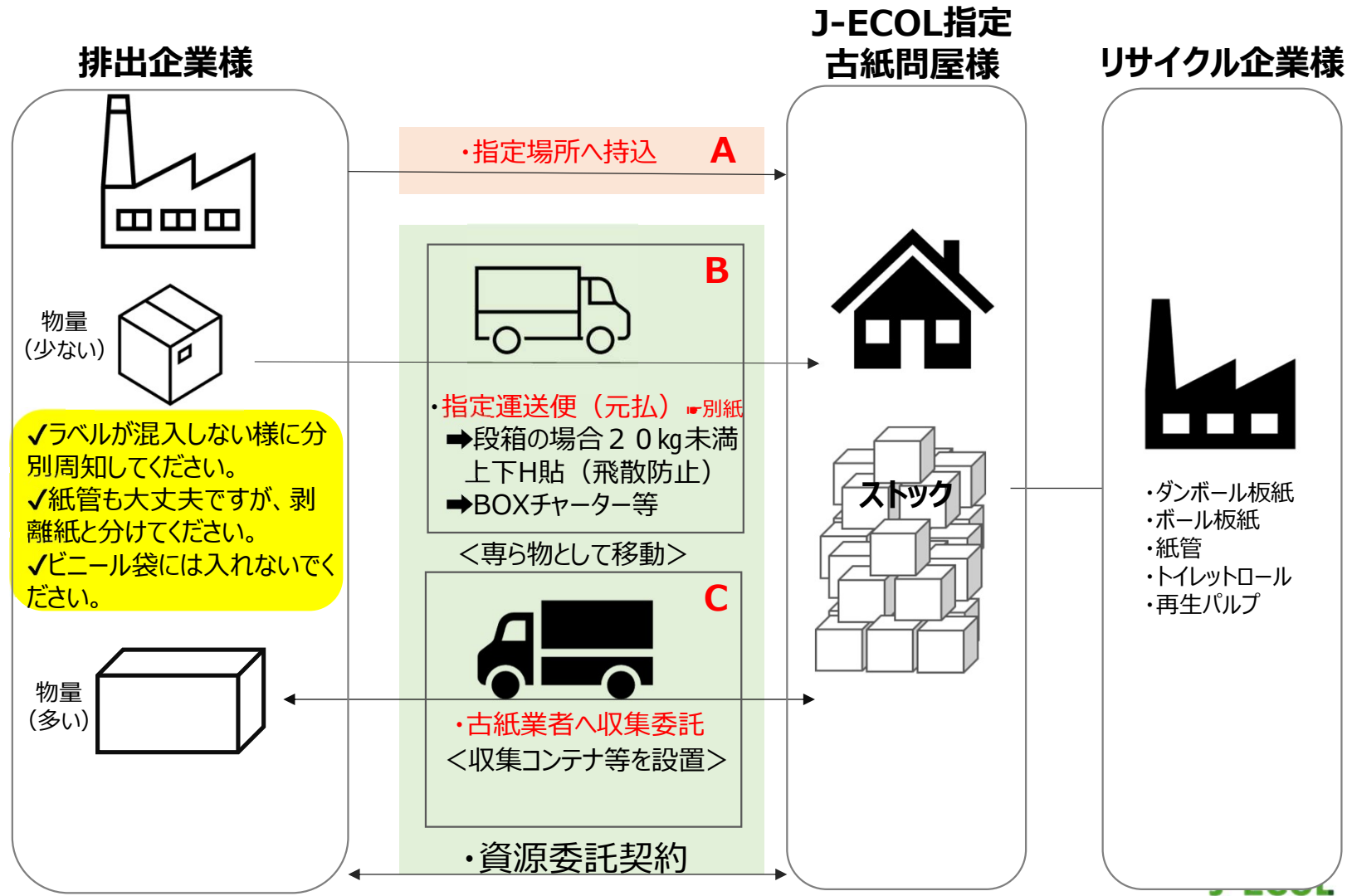
- 古紙問屋1
- 古紙問屋2
- 古紙問屋3
- リサイクラー1

③各社で一次窓口として立っていただき、対応可否を検討

✓剥離紙回収パターンを定めました。

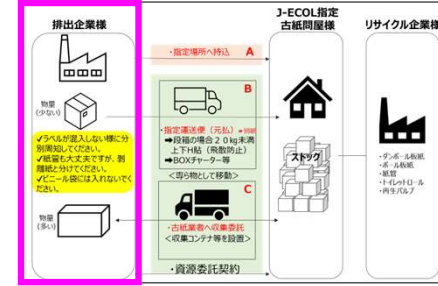
<前提>

- ・剥離紙は『専ら物』
- ・現時点で剥離紙は古紙原料として価値が低く、有価物扱いが難しい。



リサイクル事例紹介

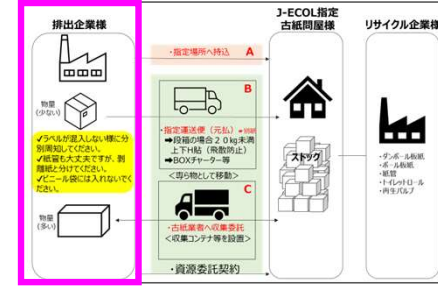
ファイル名：240806フジッコ株式会社 様		提出日	2024年8月6日									
		事務局→	掲載日	2023/11/〇								
社名・場所	なぜ取り組むか？											
フジッコ株式会社 関東工場 東京工場	弊社は、50年、100年、200年後と続く「サステナブルな会社」であるために、フジッコのパーパス「5つの健康」に取り組んでいます。その中の一つの【地球健康】に取り組まれました。ラベル商品が多く、その剥離紙の廃棄物が課題でしたが、関東工場、東京工場の2工場でリサイクルが可能となり、現在取り組んでおります。											
取り組み状況(自由記載)	どうやって？何にリサイクルしたか？(自由記載)											
運用前にテスト回収を実施。その結果、シールラベル混入が少々みられました。シールラベルによる再生品の影響を説明。迅速な対応いただいた経緯もあり、シールラベル混入がほぼゼロに近い状態での排出が実現しました。	①フレコンバック12個程度（1個×約300kg）溜まるまでストック ②(株)山田洋治商店、自社便にて回収 ③弊社新座営業所にて、破碎処理→プレス梱包→製紙メーカーへ出荷											
【分別・回収状況】  	 <table border="1" data-bbox="1043 1010 1496 1077"> <tr> <td>出荷実績</td> <td>1回目</td> <td>2回目</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3,410kg</td> <td>5,070kg</td> <td>8,480kg</td> </tr> </table>				出荷実績	1回目	2回目	合計		3,410kg	5,070kg	8,480kg
出荷実績	1回目	2回目	合計									
	3,410kg	5,070kg	8,480kg									
その他												
【(株)山田洋治商店より】 サステナブルな社会実現のため、社内においても再資源化の意識が向上しており剥離紙・その他古紙についても多数ご相談頂いている状況です。												
回収実績	5月17日	7月22日	合計	備考								
	3,840kg	3,950kg	7,790kg	・回収頻度2か月に1度								



事例① フジッコ株式会社様

リサイクル事例紹介

ファイル名：240907 MA E R S K 二俣事業所 様		提出日	2024/9/
		事務局➡ 掲載日	2023/11/〇
社名・場所	なぜ取り組むか？		
Maersk Contract Logistics Japan株式会社 千葉県市川市	配送ラベルと始めとして、物流工程から排出されるラベル剥離紙の多くが未だリサイクルされずに焼却処分されておりますが、年間にして東京ドーム約3万個分ともいわれるラベル剥離紙を取り巻く現状については、物流事業者の責任として見過ごすことのできない社会問題と捉えておりました。CO2の排出削減とサーキュラーエコノミーの実現には、効率的な回収スキームや規格の統一など様々な課題が残りますが、今後もこの小さな輪を広げる一助となれば幸いです。		
取り組み状況(自由記載)	どうやって？何にリサイクルしたか？(自由記載)		
本取り組み当初より、再資源化に非常に共感・ご理解を頂いた企業様でございます。社内に圧縮梱包機を保有しており運用開始までのリードタイムも非常に短縮する事ができました。	①圧縮梱包プレス（4本・1セット：約200kg）4t車積載分ストック ②(株)山田洋治商店自社便にて回収➡新座営業所へ ③破碎処理➡剥離紙+雑紙プレス梱包➡製紙メーカー出荷		
【回収状況】  			
	その他		
	弊社は古紙再生利用による循環型リサイクルに取り組んできました。今後も資源循環型社会発展の為、新しい発想・行動力によって剥離紙資源循環の普及に努めて参ります。【(株)山田洋治商店】		
	回収実績	1回 1,560 kg	備考 管理会社より連絡後、回収



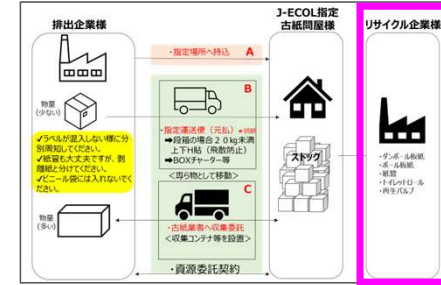
事例② MEARSK株式会社様

リサイクラーの状況



商号:	株式会社 日誠産業
本社:	〒774-0021 徳島県阿南市津乃峰町新浜33-10 TEL.0884-27-3323 FAX.0884-27-3324
事業内容:	古紙再生/パルプ製造販売 製紙原料選別加工販売
創業:	1970年3月
代表取締役社長:	平尾昭一郎
主な納入先:	日本製紙株式会社 その他、全国製紙/建材メーカーへ納入
主な仕入先:	日本製紙株式会社 その他、大手商社/全国製紙原料問屋
主な所属団体:	集めて使うリサイクル協会・ゼロ・ウェイストアカデミー・全国牛乳パックの再利用を考える連絡会・全国牛乳容器環境協議会・とくしまSDGs未来会議
認証取得:	FSC®-CoC認証 (ライセンスコード FSC-C116774) ・エコアクション21 (認証登録番号 0008772)

Nisseysangyo Co., Ltd. – Custom-made Pulp Manufacturer



日本製紙グループ NIPPON PAPER GROUP

English | 拠点一覧 | お問い合わせ・資料請求 | サイトマップ | 検索

日本製紙グループについて | 株主・投資家情報 | 製品情報 | サステナビリティ | 研究開発 | 採用情報

トップページ > 日本製紙グループについて > 拠点一覧 > 国内主要工場一覧 > 日本製紙株式会社 > 草加工場

日本製紙グループについて

日本製紙株式会社 草加工場

社長メッセージ

企業グループ理念

行動憲章・行動規範

事業内容

沿革

会社概要

グループ企業一覧

拠点一覧

- 国内主要営業拠点一覧
- 国内主要工場一覧

当工場は、関東平野の中心に位置する、埼玉県草加市にあります。草加市は俳聖とよばれた松尾芭蕉など多くの文化人が往来した日光街道第二の宿駅として、また草加せんべい発祥の地としても知られています。1964年に設立され、日本製紙グループの板紙工場として、段ボール原紙をはじめとする産業用板紙を生産しています。巨大な製品消費地であり、原料となる古紙の大量発生地に立地するという物流面での優位性を活かし、板紙の基幹工場として発展してきました。古紙のリサイクルに取り組み、顧客に信頼される製品を供給していきます。

工場名	日本製紙株式会社 草加工場 (こつぼんせいしかふしきかいしゃ そうかこうじょう)
所在地	〒340-0013 埼玉県草加市松江4-3-39 地図を表示する
連絡先	TEL: 048-931-9571 FAX: 048-931-8405

草加工場 | 日本製紙株式会社 | 日本製紙グループ (nipponpapergroup.com)



リサイクラーの状況

【第3回情報共有会資料】



2024年9月20日
王子タック株式会社

王子グループでの使用済み剥離紙受入れ検討状況

- 使用済み剥離紙の再利用として、まずは、段ボール中芯原紙の古紙原料として、古紙会社様経由のペール品でテスト検討を行って参りました結果、古紙品質としては受入れ可能と判断致しました。
- 受入れ対象工場は、王子グループ・王子マテリア(株)の次の5工場を予定しています。売買条件が整い次第、早ければ9月末～10月頃から初期流動使用を開始致します。
- 段ボール中芯原紙原料としての受入れ予定5工場 ⇒ 王子マテリア(株)日光工場、岐阜工場(中津川)、祖父江工場、大阪工場、佐賀工場

王子マテリア(株) 拠点・ネットワーク

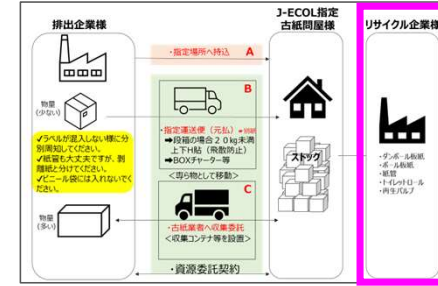


地図上の拠点・名称をクリックしていただくと
詳細ページが表示されます。



生産工場

銚路工場	〒084-0917 北海道銚路市大楽毛3-2-6 TEL: 0154-67-3305 FAX: 0154-67-8277
日光工場	〒329-1102 栃木県宇都宮市白河町992 TEL: 028-661-1011 FAX: 028-661-1012
江戸川工場	〒133-8511 東京都江戸川区東葛6-2-2 TEL: 03-3679-1111 FAX: 03-3679-1122
富士工場	〒416-6556 静岡県富士市平塚300 TEL: 0545-60-2200 FAX: 0545-60-2201
松本工場	〒399-0033 長野県松本市大字笹原5200-1 TEL: 0263-25-5432 FAX: 0263-25-6585
岐阜工場 中津川工場	〒508-6585 岐阜県中津川市小川町2-9 TEL: 0573-66-1511 FAX: 0573-66-6220
恵那工場	〒508-7201 岐阜県恵那市大井町096 TEL: 0573-26-1611 FAX: 0573-26-1656
祖父江工場	〒495-6901 愛知県稲沢市祖父江町祖父江外平150 TEL: 0567-97-2111 FAX: 0567-97-2118
大阪工場	〒533-0003 大阪府大阪市東淀川区江口3-15-58 TEL: 06-6329-6871 FAX: 06-6329-6877
呉工場	〒737-0133 広島県呉市広末広2-1-1 TEL: 0823-74-6700 FAX: 0823-71-2334
大分工場	〒870-0195 大分県大分市大字小中島字江ノ道872-1 TEL: 097-521-1112 FAX: 097-522-1631
佐賀工場	〒849-0204 佐賀県佐賀市久保田町大字久保田1 TEL: 0952-68-9111 FAX: 0952-68-4259

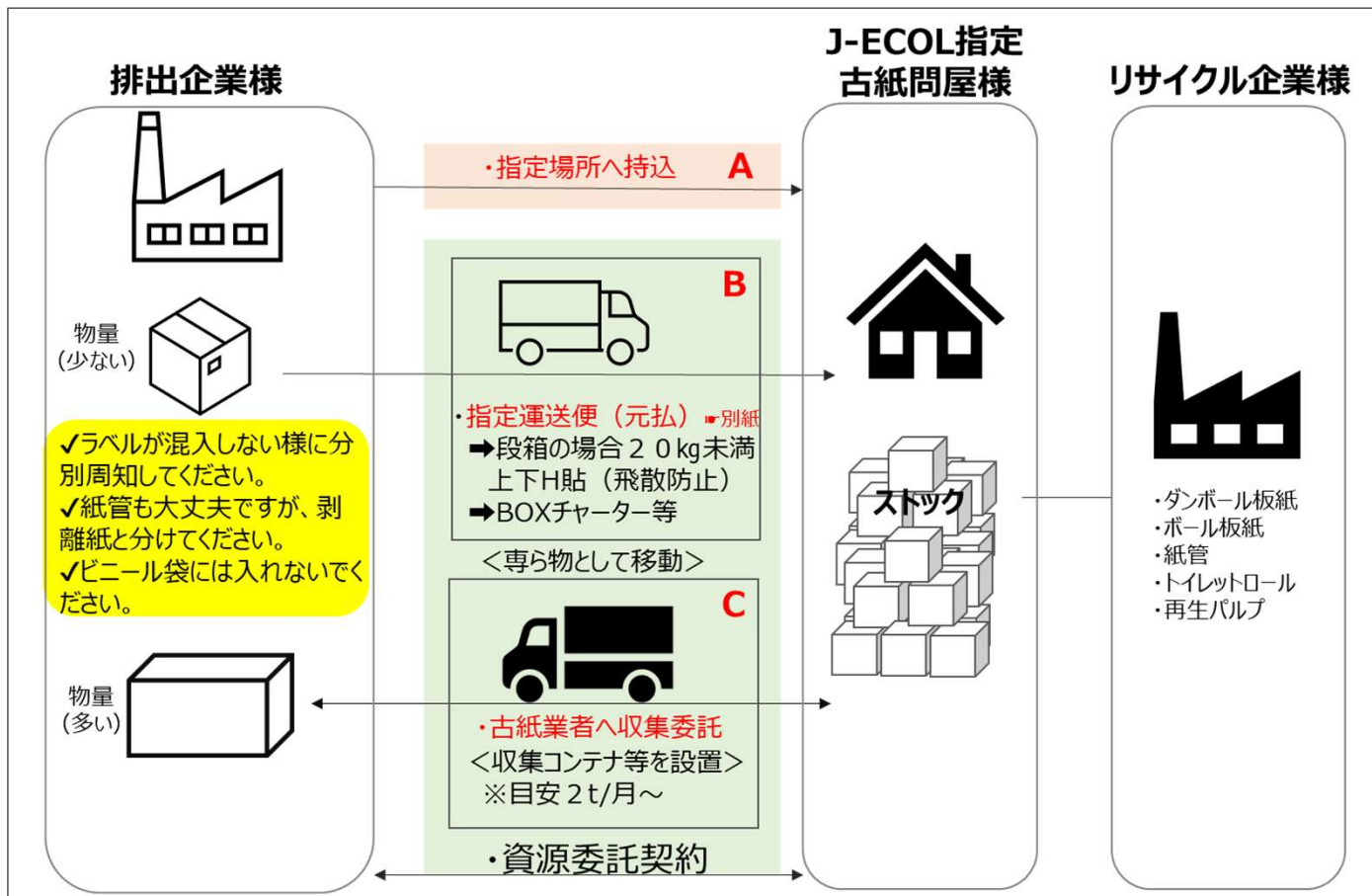


現在、受け入れ調整中です。



②リサイクル トレース管理の実証実験について

<回収パターン>



<J-ECOL>

- ・剥離紙のリサイクル状況を把握
- ・環境負荷の可視化

リサイクル トレース管理

<排出企業>

- ・資源化の担保
- ・GHG削減効果

<リサイクラー>

- ・古紙原料の在庫の可視化

資源循環管理イメージ

＜回収管理ラベルステータス管理＞

- ・流通量把握
- ・ID別トレーサビリティ



他クラウドサービス

データ連携可能

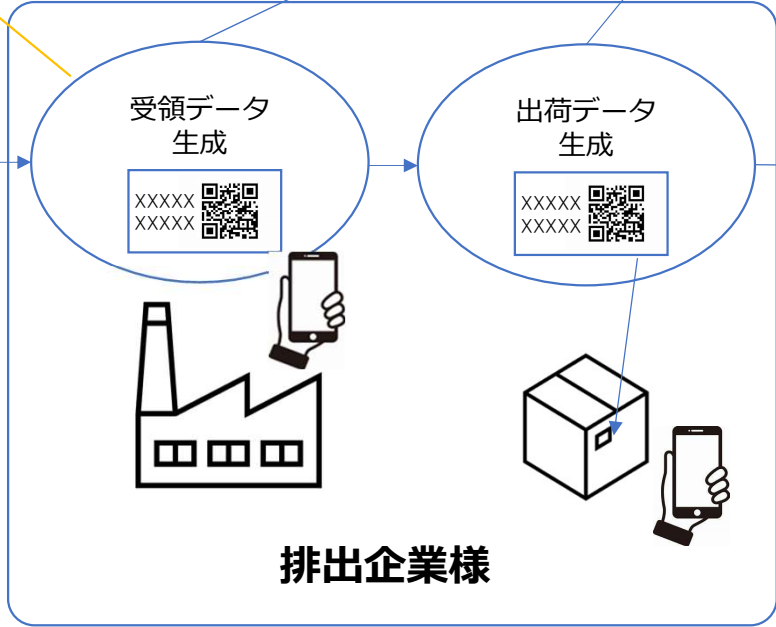
ステータス更新ポイントも汎用設計が可能

Webアプリケーション以外にもQRコードリーダー & Edgeルーターなど、色々に対応可能

Webアプリケーション ＜Smart Phoneの活用＞

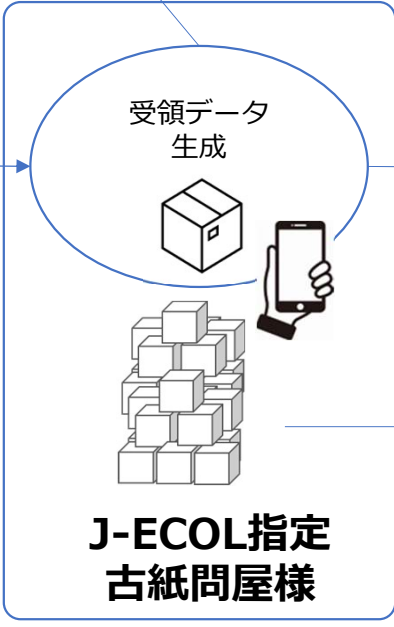


回収管理 QRラベル 送付

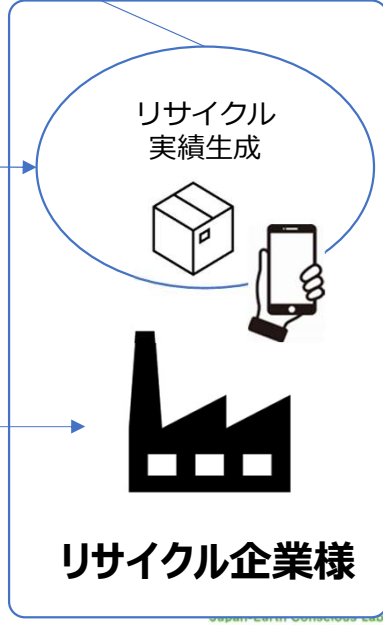


排出企業様

出荷



J-ECOL指定 古紙問屋様



リサイクル企業様



実証実験の募集要項

<目的>

- ・剥離紙リサイクルのトレース管理を行い、『専ら物』としての適性処理を立証。
- ・流通経路、量の把握
- ・オペレーションの確認

<期待する結果>

- ・適正な回収・適正なリサイクル・古紙在庫の可視化

<参加いただきたいポジション>

- ・排出企業（会員企業もしくはご協力いただける企業）
- ・リサイクラー（古紙業者、製紙会社）

※排出する量は段ボール 1 ケース程度から可。送料は個社負担

<実施条件>

- ・排出企業、リサイクラーそれぞれ 1 社以上で実施。

<実証実験の予定期間>

- ・24年11月初旬～約 2 ヶ月間

<応募の方法・締切>

- ・24年10月4日（金）[までにinfo@j-ecol.or.jp](mailto:info@j-ecol.or.jp)へメールをお願いします。
※詳細は確定しましたら別途ご連絡致します。

主幹：一般社団法人 ラベル循環協会 支援：株式会社サトー



③その他連絡事項

J-ECOL) 展示会への出展に際して

正会員 各位
賛助会員 各位

おはようございます。

日頃よりJ-ECOL会員活動にご参画いただきありがとうございます。
リサイクル啓蒙活動の一環として各展示会出展に際して個社のブースにてJ-ECOL掲示物を展示いただく際には事前に『出展届』の提出をお願い致します。

<目的>

- ・ J-ECOLホームページのニュースに掲載させていただき、会員様が出展される展示会の案内をさせていただきます。
- ・ アテンドが必要な場合はJ-ECOL事務局より応援致します。

<出展届の提出方法>

- ・ メールタイトル：【出展届】○○株式会社(社名を記載)
- ・ 出展届の雛型に沿った内容を事務局(info@j-ecol.or.jp)へメール
- ・ 出展届雛型は下記よりダウンロード下さい。

<展示会に活用頂ける資料>

- ・ パネル→現在、新バージョンを作成中です。(10月上旬完成予定)
他の展示物にイメージを合わせる程度の修正は可。個社でご用意下さい。
- ・ チラシ→現在、新バージョンを作成中です。(10月上旬完成予定)
プリント出力は個社にてお願いします。A4両面印刷推奨です。
- ・ 再生品現物サンプル→事務局へお申しつけ下さい。

ダウンロードはこちら

会員特典内容について

会員特典として再生剥離紙パルプを使用した名刺を希望者へご提供致します。

正会員様・・・初回2名様 100枚/人
賛助会員様・・・初回1名様 100枚/人

- A) 白無地でのご提供
- B) 名刺情報をプリントしてご提供

納期：約2週間



10月23日（水）ラベルフォーラムジャパン2024～ミニセミナーで登壇



[ラベルフォーラムジャパン 2024](#) | [Label Forum Japan 2024 \(lfj2024.jp\)](#)

2024年10月23日(水)

10:30～11:15

◇タイトル

イベント開会挨拶/オープニングセッション「持続可能なラベルの未来を拓く」

◇サブタイトル

“捨てるをすてる”未来とラベルのミライ～LoopとJFLPのトップ対談～

◇概要

容器を回収・洗浄し再利用するサステナブルなショッピングプラットフォームを世界展開する「Loop」の日本法人代表と、全日本シール印刷協同組合連合会会長のトップ対談が実現。包装とラベルの良好な未来を共創します。オブザーバーは「Labels&Labeling」元編集長。

◇登壇者

田中祐氏（全日本シール印刷協同組合連合会）、アンディー・トーマス氏（Labels&Labeling）、エリック・カワバタ氏（テラサイクルジャパン合同会社）、ラベル新聞社

14:00～15:00

◇タイトル

「ラベル業界の循環システム最前線」【剥離紙循環団体などによるディスカッション】

◇サブタイトル

超・資源循環主義!～印刷業界の循環経済実装はラベルから?～

◇概要

剥離フィルム of 水平リサイクルを推進する資源循環プロジェクトと、剥離紙の再資源化実現を目指すJ-ECOLの両代表者が登壇。さらに脱墨技術を応用してプラスチックのリサイクルを実現した東洋インキも加わり、ラベルを構成する基材×剥離紙×剥離フィルムと“全部盛り”で資源循環の最前線を協議します。

◇登壇者

一般社団法人ラベル循環協会、資源循環プロジェクト、東洋インキ株式会社

[ラベルフォーラム2024 来場登録 \(miceform.jp\)](#)



タイムライン



その他) 24年度 年間スケジュール

2024年度 年間スケジュール						
開催方法	通常総会 (正会員)		情報共有会 (正会員・賛助会員)		理事会	
	対面		ハイブリッド (対面・Web)		ハイブリッド (対面・Web)	
2024年2月	7日 水	16時～	7日 水	24年度 第1回情報共有会		16時40分～
2024年3月					25日 月	16時～
2024年4月					22日 月	16時～
2024年5月			17日 金	24年度 第2回情報共有会	27日 月	16時～
2024年6月					24日 月	16時～
2024年7月					22日 月	16時～
2024年8月					26日 月	16時～
2024年9月			20日 金	24年度 第3回情報共有会	24日 火	16時～
2024年10月					28日 月	16時～
2024年11月					25日 月	16時～
24年度期末	2024年12月		13日 金	24年度 第4回情報共有会	23日 月	16時～
25年度期初	2025年1月				27日 月	24年決算報告、25年度計画 16時～
	2025年2月	14日 金	16時～	14日 金	25年度 第1回情報共有会	16時40分～
					10日 月	第二期 通常総会準備 16時～

開催場所は別途ご連絡致します。

Thank you



- Webサイト : [ラベル循環協会 J-ECOL](https://www.j-ecol.or.jp/)
<https://www.j-ecol.or.jp/>
- E-mail : info@j-ecol.or.jp